地域の暮らしと未来のための みちづくりフォーラム

私たちの暮らす地域では、基幹産業である農林水産業の生産性及び品質の向上、 加工・輸送の効率化に向けた生産施設整備の促進を図るとともに、国内外からの 観光客を受け入れる環境整備など、地域振興を図るための取り組みを進めています。 地域力を高め、未来の子供たちにこの地域を引き継いでいくため、今なにをするべきか、 皆様と一緒に考えてまいります。

11月2日末

時間 15:00 ~ 17:00 (受付開始 /14:30

会場紋別市文化会館

紋別市幸町 3 丁目 1-8 ☎0158-24-2111

プログラム

田中 夕貴 開会挨拶: オホーツクのみちと未来を考える会 会長

宮川良一 紋 別 市 長 様 来賓挨拶:

北海道開発局長 和泉 晶裕 樣

H

基調講演:『今なすべきオホーツクの地域づくり~次世代の未来を拓く!』

京都大学大学院工学研究科 教授 藤井 聡

閉会挨拶: 遠紋オホーツク高速交通を考える会 会長 渡邊 博行

催: オホーツクのみちと未来を考える会

共 催: 遠紋オホーツク高速交通を考える会、 北海道の地域とみちをつなぐネットワーク連携会議

後接:北海道開発局、北海道、紋別市、遠軽町、湧別町、佐呂間町、滝上町、雄武町、興部町、西興部村、旭川市、比布町、 愛別町、上川町、 北海道高速道路建設促進期成会、 高規格幹線道路旭川紋別自動車道早期建設促進期成会、 高規格 幹線道路旭川紋別自動車道早期建設促進協議会、オホーツク管内商工会議所連絡協議会、オホーツク管内商工会連合会、 紋別商工会議所、 遠軽商工会議所、 湧別町商工会、 紋別漁業(協)、 湧別漁業(協)、 オホーツクはまなす農業(協)、 えんゆう農業(協)、 湧別町農業(協)、 オホーツク中央森林組合、 遠軽地区森林組合、 佐呂間町森林組合、 滝上町森林 組合、雄武町森林組合、(株)紋別観光振興公社、(一社)えんがる町観光協会、(一社)紋別青年会議所、層雲峡オホー ツクシーニックバイウェイ、オホーツクガリンコタワー(株)、紋別維持管理事業(協)、みなとオアシスもんべつ運営協議会、 網走西部流域森林林業活性化センター、 北海道新聞紋別支局、 北海道新聞遠軽支局、(株)北海民友新聞社、 紋別協 働型道路マネジメント、Rose hips (女性の視点を活かしたみちづくり懇談会)

◆講師紹介



京都大学大学院工学研究科教授 藤井 聡 氏

○生 誕

1968年10月15日(49歳) 出身地:奈良県生駒市

○経 歴

1987年 大阪教育大学附属高等学校平野校舎 卒業

1991年 京都大学工学部土木工学科 卒業

1993年 同大学院工学研究科土木工学専攻修士課程修了、同工学部交通土木工学教室・

起終点施設学研究室助手

1998 年 スウェーデン・イエテボリ大学心理学科、認知・動機・社会心理学研究室客員 研究員

研究員

2000年 京都大学大学院工学研究科 (土木システム工学専攻・社会システム工学講座)

助教授

2002年 東京工業大学大学院理工学研究科(都市社会工学専攻)助教授

2006 年 同教授

2009年 京都大学大学院工学研究科 (都市社会工学専攻) 教授

2011年 京都大学レジリエンス研究ユニット長 (兼任)

2012 年 持論の列島強靭化論が第2次安倍内閣の掲げる国土強靭化政策の原型となる。 同年12月26日付で第2次安倍内閣の内閣官房参与(防災・減災ニューディール

政策担当) に任命される。(兼任)

2016年 京都大学レジリエンス実践ユニット長(兼任)

◆会場案内



◆お申込み方法

下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、10月 20日(金) 迄に、FAX にてお申込み下さい。

◆お申し込み・お問い合わせ先

〒094-0004 紋別市本町 4 丁目 1-16 (紋別商工会議所内)

オホーツクのみちと未来を考える会(担当:加賀)

TEL: 0 1 5 8 - 2 3 - 1 7 1 1 FAX: 0 1 5 8 - 2 3 - 3 6 1 1

地域の暮らしと未来のための みちづくりフォーラム 参 加 申 込 書

FAX: 0158-23-3611

企業(団体)名	
住 所	〒
電 話 番 号	
	参 加 者
役 職	お名前